

図書館報

72号

平成16年3月1日発行

目 次

巻頭言	2
投稿記事	3
附属図書館及び各館からのお知らせ	8
新収ビデオソフト一覧	9
教職員著作物受贈一覧	13
各館ホームページの紹介	15



〈巻頭言〉

カイロからの便り

附属図書館長
本 間 謙 二

北海道教育大学では日本国際協力事業団 (JICA) と共同して、2003年から2006年までの3ヵ年計画で、「エジプト小学校理数科教育改善プロジェクト」に取り組んでいます。日本とは決定的に異なる「自然」の中に生活する子供たちに、エジプトならではの実験を通じて、どうすれば生の自然に関心を持って、理科が好きになってもらえるような授業を展開できるのか。数学の発祥の地といわれるエジプトの子供たちが、算数的な関心から物事の理解を深め、問題解決に向かえるような授業を展開できないものだろうか。教育は国の根幹に関わることでありますから、もちろん、教育方針や、カリキュラムの構成に口を挟んだりしてはなりません。それでも、日本の教育が長い努力で身に着けた教育方法や研究手法など、参考になるものがきっとあるだろうと考えての取り組みなのです。

日本政府の発展途上国への援助は多岐にわたっています。国際教育協力もそのうちのひとつとして次第にその重要性が認識されてきています。ひとつの大学だけで、40名をこす多くのスタッフがこうした事業を展開するのは、教育の分野では、日本で初めてのケースだそうです。それだけに失敗してはならないとの思いも自然強くなりますが、肩に力が入りすぎではよいショットは打てないと自戒しつつ仕事を進めています。

教育大臣にお会いしたり、教育省の偉い人とも話をしました。一方で、私たちの子供のころよりも、もしかしたらよくない教育環境の中で、底抜けに明るい澄んだ眼をした子供たちから、「名前はなんていうの」「エジプトは好きか」「カメラで写真とって」矢継ぎ早にせがまれると、「ケン」「とても好きだよ」「オーケー」といって、出来立ての写真を見せてやります。わーっと歓声。そんな時、未来はこの子供たちのためにあるのだと、つくづ

く実感させられます。

なんらの資源を持たない日本は、人こそが資源であると見定めて教育に力を入れてきました。それが成功であったか失敗であったかはいつか誰かが決めてくれるでしょう。少なくともエジプトでは、日本の戦後教育政策は成功であったと思われるようです。教育の大枠だけは国が決めて、あとは現場の教師の自由な裁量にゆだねる。その代わりに、先生方には真の教育力をつけてもらう。エジプトにきて、これほど大切なことはないと感じています。

「すべての人に教育を」というスローガンのもと、世界中が教育のために大きな努力を傾注しています。今、北教大の教員と卒業生である先生方がエジプトの先生方と、互いに外国語である英語を使って、子供たちの未来のために働いています。私自身がそうであったように、いついかなる所で皆さんの力が必要とされるか予想もつきません。それほど世界は広くかつ狭いのです。まだ見ぬ国のまだ見ぬ子供たちに請われたら、早速駆けつけなければ「ラストサムライ」とはいえせん。人がいるところ必ずや教育は必要なのです。

(ほんま けんじ)



手作りの理科実験室と子どもたち (筆者前列左)

「図書館」と「自由」

中川 大
（札幌校・助教授）

「図書館」にあたる英語の“library”と、「自由」にあたる英語の“liberty”の字面が似ているのが気になっていた。調べると、どちらの語も“liber”と表記されることばが語源だという。しかし、“library”のもとである“liber”と、“liberty”のもとである“liber”とは、文字で表記すれば同じ形になるものの、まったく別のことばらしい。つまり、“library”と“liberty”が似ているのは、たんなる偶然ということになる。

いっぽうで「図書館の自由」ということばがある。冷戦をふくめれば3度の世界戦争を経験した20世紀、各国の政府は、市民がどんな書物を読んでいるかにまで関心をもちだした。そうした監視や統制に抵抗した理念が「読書の自由」や「図書館の自由」だ。ありていにいえば、たとえば警察が犯罪捜査に必要なだからと要求しても、図書館はだれがどんな本を借り出したかという情報を漏らしてはならない、というのが図書館の自由である。

（だから、D・フィンチャー監督の映画『セブン』で、M・フリーマンの演じる刑事は、図書館から得た情報で連続殺人鬼を追いつめるけれども、その情報はあくまで不法に入手したものなのだ。）

さて、21世紀は、ちょうど20世紀がそうであったように、これまでにない種類の戦争が戦われる世紀となりそうだ。そうであれば、政府が図書館にむける関心も、かつてない種類のものとなるだろう。そのとき図書館の自由は、旧世紀の遺物として捨てられるのだろうか。つまり、「図書館」と「自由」が結びついたのは、20世紀という特殊な時代が生んだたんなる偶然ということになるのか。“library”が“liberty”に似ているのが偶然でしかないように。それとも図書館は、いわば本質的に自由でなければならぬのか。こんどはそれが気になっているのだけれども、これは図書館で調べてもわからない。

（なかがわ はじめ）



嗚呼、図書館……

吉田俊介
（函館校・学部学生）

入学して今年で二年目ようやくこの図書館にも親しみを感じるようになった。入学当初は、これまで訪れた図書館では見たことが無かった「無断持ち出し禁止装置」なるものに驚いた。「大学生にもなって本を無断で持ち出す人なんているのか」、「実際取り付けられている点からして前例があったのだろう」などと一人考えを巡らし、内心そのようなふとどきな学生を不快に感じた。又、書架と書架の間が狭く、その間隔に慣れるまでの2～3カ月は、よく肩をぶつけ痛い思いをしたものだ。

ここまで読み返してみると大分嫌味な文章になっているが、文頭でも述べた様に「親しみを感じる」要因であることをお忘れなく。

これまで小・中学校、高校と図書委員を務めてきており、すでに図書館は僕にとって大切な場所の一つになっている。図書館の魅力は、静かなこ

とと書籍の豊富さの二点が挙げられる。日常生活を送るうえで静かに落ち着ける場所を持つことができ、しかもその場所で、ある程度の知識を得ることができるとしたら有意義なことだと思う。まさしく図書館はそれを可能にする空間といえる。

そのような理由で、暇さえあれば図書館へ自然と足が伸びてしまう。まあこういった由もあり、図書館報へ文章を載せるといった栄誉を賜るにいたった。

しかし、頻繁に利用していると、いろいろと改善して欲しい点はもちろんある。インドの図書館学者ランガナタンの言った「図書館の5法則」の中に「図書館は成長する有機体である」という言葉があるように、大学図書館も良い方向へ成長して欲しい。

ともあれ皆さんも一度足を運んではいかがでしょうか。

（よしだ しゅんすけ）



実際にあった話

佐々木 周
(旭川校・助教授)

「古めの和書」を配架してある書庫の2F、階段を降りると、正面が380の棚である。そこに、ちょっと目立って『現代民話考』(松谷みよ子編)がある。彼女の『現代の民話』(中公新書)に詳しいが、民話が「ふつうの人」の語り合うものなら、現代でも民話はあるはずだ、という発想のもとに、各地で今語られている話を収集したものである。第一巻は「河童・天狗・神かくし」。そのあとがきに、彼女はこういう話を書いている。

河童譚を編集しおわって、大阪から広島に向かう新幹線の車中、この仕事の話をつれづれの人にしたら、こういう話を知っているか、という。

四国四万十川に「いろは四十八曲がり」という難所があって、その深い淵に一匹ずつ河童が住んでいる。いや、実は49匹いて、不注意に離れると、さっと誰かが入ってしまう。つまりは「イス取りゲーム」なんですね。ところが、とある河童は不器用でいつも余されてしまう。それを「しじゅうくにしていた」この河童、これではいけないと、一念発起、東京に上京して功成り名を遂げ、晴れ

て故郷に錦をかざる、と、まあ、こういう話なんです。

こう語った隣り客は、降りますので、と尾道で席をたったのだが、ふと気がつくと、そのシートがぬれていたのだ。

と、まあこういう話で、実はこのシリーズ、最近「ちくま文庫」版として再版され、おもしろいから、と人にすすめる時に、さわりとして私が話したのが、この現代の民話「新幹線に乗った河童の話」である。

ところで、あらためて第一巻の「あとがき」を見て、仰天した。記されているものと比べると私の話は、昔話研究風にいえば「同型」なのだが、「発展形」なのだ。つまり、私もまた「ふつうの人」として、民話の創出にかかわって、彼女の理論の生きた証拠となっていたのである。ぜひ、図書館なり書店店頭なりで、お読みになって、この「四万十川バージョン(旭川採集)」と比較していただきたいものである。

(ささき めぐる)



アラスカ大学フェアバンクス校の Rasmuson 図書館

星 知子
(釧路校・大学院生)

図書館についてなんでもいいから書いてくださいと依頼を受けた時ふと頭に浮かんだのが今年の8月まで一年間滞在していたアラスカ大学フェアバンクス校の Rasmuson 図書館だった。今までお世話になった日本の大学の図書館とは学生が利用できるサービスの点でいくつか異なる事が強く印象に残ったからだ。北海道教育大生にとって交換留学制度があるのでアラスカ大学に興味のある学生の方たちには少しは参考にしていただけるかもしれない。あまり詳しく日本の大学の図書館を知っているとは言えないがその点を踏まえた上で読んでいただきたいと思う。アメリカの大学ならではのと思ったのはコンピューターを夜中でも使用できる自習室があること。これは殆どが相部屋の大学寮に住んでいる学生で勉強したい学生にはありがたいサービスだ。私自身は一人部屋だったのでほとんど自室で勉強していたが、相部屋寮の日本人交換留学生たちは利用している人が多かった。他には個人へのパソコンやデジカメ、ビデオデッキなどの貸し出しがある事だ。これはアルバ

イトなどで学費や生活費の一部を稼ぎながら学生生活を送っている質素な学生には有難いこと。やはり図書館で貸し出している映画やアニメのビデオソフトとビデオデッキを借り出し週末のイベントとしてビデオ鑑賞会をするという楽しみ方をしていた。

最後に一年間という短い学生生活の中で私にとって一番嬉しかった事も図書館での事であった。それは History of Native Alaskan Art (アラスカ先住民美術史) というクラスで、先住民のクラフトを美術工芸品として交易していたころのカタログを膨大な図書館の資料の中から発見した事である。19世紀初頭クルーズでアラスカに来た裕福な白人と先住民の交流の中から生まれた交易であった。授業の担当の先生にも大変喜ばれカタログは私が返却するからと持っていかれた。帰国間近になった頃、図書館から私宛に返却の督促状が来てあわてて先生に返却催促のメールを送るといふオチはあったが.....。

アラスカ大学フェアバンクス校 Rasmuson 図書館 URL <http://www.uaf.edu/library/>

(ほし ともこ)



癒しの空間

戸井千鶴
(岩見沢校・図書係)

幼い頃から図書館の大人びた雰囲気、そして本のおいが好きで、「図書館のお姉さん」業務に憧れを持っていました。図書館のカウンターに座ってから早いもので4ヶ月が経ち、徐々にではありますが、この雰囲気に馴染んで来たのではないかと考えております。図書館の仕事は想像以上に忙しく、貸出・返却の他に本の移動などがあり、体力勝負でもあります。その中で、ついつい無表情の怖い顔での対応になってしまう事がありますが、そんな時はカウンターから大好きな図書館を見回す事にしています。勉強をしている人、本の検索をしている人、仮眠をとっている人、待ち合わせをしている人……。

利用方法は様々ですが、皆私が幼い頃感じたように、図書館を癒しの空間、楽しい‘なわばり’として大事に思っているのだと強く実感しています。私はそんな素敵な空間の空気を壊さず、さりげない対応、完璧な仕事を目指し、日々努力を重

ねて行きたいと思っています。

個人的な意見ではありますが、写真ではカラーよりモノクロに味があると思います。色、そしてその瞬間の心情など、自分のフィルターを通して想像力が膨らんでいきます。デジタル化が進む時代において、本にもモノクロ写真と同じような存在感があるのです。皆さん、図書館で沢山本を読みましょう。心休まる図書館という場所で、見たものではなく、自分の頭で風景を描き、作者の感覚に入り込んでいく、そんな非日常の冒険がここではタダで出来るのです。図書館は素晴らしいです。この素晴らしいお宝倉庫の中で、私も本と共に成長していきたいと思っています。

最後に、この図書館を利用している人たちにお願いです。返却は期限を守りましょう。その本が戻ってくるのを待っている人がいるかもしれません。それでは、カウンターにて笑顔でお待ちしています。どんどん利用して下さいね。

(とい ちづる)



附属図書館からのお知らせ

全館共通 携帯電話からOPACが利用できます

携帯電話から、図書・雑誌の所蔵検索が出来ます。

アドレス <http://s-opac.sap.hokkyodai.ac.jp/limedia/i/>

全館共通 「図書館利用者アンケート集計結果報告」の公表

昨年度実施いたしました、図書館利用者アンケート集計結果報告について冊子体を刊行いたしました。各館に配布していますので、ご覧ください。

中央館 携帯電話版のホームページを公開しました

携帯電話版ホームページで開館日程、お知らせ、所蔵検索を公開しました。

アドレス <http://s-opac.sap.hokkyodai.ac.jp/library/i/>

函館分館 視聴覚室を移転しました

視聴覚室が図書館2階に移転し、利用しやすくなりました。

旭川分館 携帯電話版のホームページを公開しています

携帯電話版ホームページで開館日程、お知らせ、所蔵検索、新着図書速報を公開しています。

アドレス <http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/office/tosho/i/>

釧路分館 図書館利用のガイダンス

求める資料（情報）の良し悪しで、これからの学習・研究に大きな差がつきます。レファレンス担当者による利用ガイダンスを随時受け付けております。パソコンの使い方など、どんな小さなことでも結構ですぜひご利用ください。（個人・グループなどご希望に応じます）

釧路分館 シラバス参考図書について

各教官のシラバス（授業科目の内容）での参考図書を館内に所蔵しております。一覧は“釧路分館ホームページ”でご覧ください。

釧路分館 大学院生の修士論文の公開について

これまで、閲覧のみの扱いをしてきましたが、著作権にかかわる処理を行いましたので、平成15年度分の論文より全面的な複写が可能になりました。

岩見沢分館 閲覧環境を改善しました

図書館利用者アンケートで要望のありました、キャレルデスク（一人用机）に蛍光灯を取り付けましたので、薄暗さが解消されました。遅くまでどうぞご利用ください。

平成15年度 教職フィルムライブラリー新収ソフト一覧

これらのビデオ・DVD等のソフトは、館外貸出はできません。館内備え付けの機器でご視聴ください。
なお、昭和60年度以降の一覧は図書館ホームページに掲載していますのでご覧ください。

請求記号	タイトル	出版社	資料種別	所蔵館
146.8/AM/	アメリカ心理学会心理療法ビデオシリーズ：1.問題別アプローチシリーズ 1 6歳の児童とのプレイセラピー 2 行為障害をもつ子供へのゲームとお話を使った心理療法 3 思春期の子供との実際的な心理療法	日本心理療法研究所	映像(VTR)	旭川
210.42/Ko	吾妻鏡：寛永版本：CD-ROM：付暦日情報(国文学研究資料館データベース 古典コレクション)	岩波書店	機械可読	札幌
361.45/SC1/	スキャンニング・テレビジョン日本版：メディア・リテラシーを学ぶためのビデオ パッケージ1：ビデオ・テキスト1～9	Face to Face Media	映像(VTR)	函館
361.45/SC1/	スキャンニング・テレビジョン日本版：メディア・リテラシーを学ぶためのビデオ パッケージ2：ビデオ・テキスト10～18			
369.26/O34	老いと病い 家で過ごす場合：24時間在宅ケアのある町(サクラビデオライブラリー)			
371.7/KO	日本版 WAIS-R：実施技術編	日本文化科学社	映像(VTR)	旭川
371.7/NI	日本版 WISC-III：実施技術編			
371.7/NI	日本版 Wppsi-II：実施技術編			
375/KY5/	Educational video. 教室ディベート入門 1 ディベートとは何か 2 ディベートの事前指導 3 ディベートマッチの指導 4 ディベートの判定と評価 5 モデルディベート：食事中はテレビを見るべきではない	サン・エデュケーショナル	映像(VTR)	函館
375/KY5/	Educational video. 教室コミュニケーション入門：音声言語の指導の実際 1 教室コミュニケーションの指導 2 対話・話し合い 3 スピーチ 4 討論 5 音読・朗読・群読	サン・エデュケーショナル	映像(VTR)	函館
375.53/Cd	CD-ROM 版技術科教育実践講座：RAPID	ニチブン	機械可読	札幌
375.82/1k	小学校ディベート授業入門	学事出版	映像(VTR)	
375.83/H28/	「話す・聞く」指導ビデオ：光村図書版中学校「国語」準拠1年	光村教育図書	映像(VTR)	函館
375.83/H28/	「話す・聞く」指導ビデオ：光村図書版中学校「国語」準拠2年			
375.83/H28/	「話す・聞く」指導ビデオ：光村図書版中学校「国語」準拠3年			
375.893/ES	Teacher training through video: ESL techniques 1 Lesson planning 2 Focused listening 3 Early production 4 Dialogue/Drill 5 Information gap 6 Role play 7 Problem solving 8 Language experience 9 Life skills reading 10 Narrative reading 11 Total physical response 12 Beginning literacy	Longman Publishing Group	映像(VTR)	岩見沢

375.893/E37/28	Japan Laim original video series:E28-1, E28-2. 英語授業の実践指導事例集:達人に見る授業の組み立てとアイデア 1 小菅敦子先生の授業:生徒の spontaneous な発音を促し、話す内容を深める工夫1 2 小菅敦子先生の授業:生徒の spontaneous な発音を促し、話す内容を深める工夫2 3 小林泰義先生の授業:3年間を通じた独創的カリキュラム1 4 小林泰義先生の授業:3年間を通じた独創的カリキュラム2 5 音読を中心とした授業の組み立て 6 映像を活用した文法指導を中心に 7 年間の流れの中で使うアイデア導入編 8 授業の流れの中で使うアイデア 9 日常の授業に取り入れることができる speaking practice 10 簡易ディベート活動へのプロセス	ジャパンライム	映像(VTR)	函館
760.7/SHO/	小学生の音楽鑑賞 1年生 2年生 3年生 4年生 5年生 6年生	ビクター・エンタテインメント	CD-ROM	岩見沢
763.2/AR	The 80th Birthday Recital	紀伊國屋書店 [発売]	映像(DVD)	釧路
763.2/BE	Ludwig van Beethoven:Piano concerto No.4 in G major, op.58/Piano concerto No.3 in C minor, op.37	紀伊國屋書店 [発売]	映像(DVD)	釧路
763.2/BE	Piano sonata no. 30 in E major, op. 109/Piano sonata no. 31 in A flat major, op. 110/Piano sonata no. 32 in C minor, op. 111			
763.2/HO	Vladimir Horowitz piano recital from the Musikverein in Vienna			
763.2/JO	Jorge Bolet plays/Chopin and Liszt			
763.2/PO	Ivo Pogorelich in Villa Contarini			
763.2/PO	Ivo Pogorelich in Castello reale di Raccongi			
763.2/ZI	Zimerman plays Chopin and Schubert			
763.4/BE	Ludwig van Beethoven:Symphony No.5 in C minor, op.67/Ouvert re Leonore III op.72a/Symphony No.6 in F major, op.68			
763.4/BE	Ludwig van Beethoven:Symphony No.4 in B flat major, op.60/Ouvertüre Egmont, op. 84/Symphony No.8 in F major, op.93/Die Geschöpfe des Prometheus Ballett op.43-Ausschnitte			
763.4/BE	Ludwig van Beethoven:Symphony No.3 in E flat major, op.55 Eroica/Symphony No.7 in A major, op.92			
763.4/BE	Ludwig van Beethoven:Symphony No.1 in C major, op.21; Ouvertüre Coriolan op.62/Symphony No.2 in D major, op.36/Ouvertüre König Stephan op.117			
763.4/MA	Gustav Mahler:Das Lied von der Erde			
763.4/MA	Gustav Mahler:Symphony No.2 in C minor Auferstehungs-Symphonie			
763.4/MA	Gustav Mahler:Symphony No.9 in D major			
764/TC	Symphony No.6 in B minor, op.74 Pathétique/Piano Concerto No.1 in B flat, op.23			
764.3/MA	Gustav Mahler:Symphony No.1 in D major Der Titan/Symphony No.4 in G major			
764.3/MA	Gustav Mahler:Symphony No.3 in D minor/Symphony No.10 Adagio			
764.3/MA	Gustav Mahler:Symphony No.7 in E major			
764.3/MA	Gustav Mahler:Symphony No.8 in E flat major/Symphonie der Tausend			
764.3/MA	Gustav Mahler:Symphony No.5 in C sharp minor			
764.3/MA	Gustav Mahler:Symphony No.6 in A minor			
764.3/MU	Pictures at an exhibition/The planets/La mer:Trois esquisses symphoniques			
764.3/RA	Piano Concerto no.2 in C minor, op.18/Don quixote op.35/Fantasic variations on a theme of knightly character			
764.3/VE	Messa da Requiem			
764.31/BR	Symphony No.8 in C minor			

764.31/BR	Symphonies nos.1 & 2	紀伊國屋書店 [発売]	映像(DVD)	釧路
764.31/BR	Symphonies nos.3 & 4			
764.31/BR	Symphony No.9 in D minor/Te Deum			
764.31/SO	Solti in Concert			
764.31/TC	Symphony No.4 in F minor, op.36/Symphony No.5 in E minor, op.64			
764.39/BA	The six brandenburg concertos/ ニコラウス・アーノンクール指揮/ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス[演奏]			
764.39/BE	Piano concerto no.1 in C major, op. 15/Piano concerto no.2 in B flat major, op.19			
764.39/RA	Piano concerto No.3 in D minor, op.30/ズービン・メータ指揮/ヴラディミル・ホロヴィッツ, ピアノ/ニューヨーク・フィルハーモニック[演奏]			
764.39/VI	Vivaldi:Le quattro Stagioni/ギドン・クレーメル指揮/イギリス室内管弦楽団[演奏]			
764.392/BE	Piano concerto no. 5 in E-flat major, op.73 Emperor			
764.392/BR	Piano concerto nos. 1 & 2			
764.392/MO	Piano concertos nos.19 & 23			
764.392/RU	Rubinstein in concert			
764.394/BR	Violin concerto, double concerto			
764.394/MO	Violin concertos nos.4 & 5			
764.62/DE	La Mer-Trois esquisses symphoniques/Daphnist et Chloé-Fragments symphoniques 2e série			
765.3/BR	Ein deutsches requiem			
765.3/MO	Requiem			
766/WA	Der Fliegende Holländer/Romeó et Juliette-Orchestral music			
766.1/KA	Herbert von Karajan conducts Verdi·Bizet·Liszt·Berlioz·Mascagni·Suppé·Weber·Wagner			
767.4/BE	Ludwig van Beethoven:Symphony No.9 in D minor , op.125			
767.4/BE	Missa solemnis in D major, op.123			
767.4/BE	Messe solennelle			
767.4/BR	War Requiem			
766.1/WA/	DVD オペラ全集Ⅱ 26 Das Rheingold (舞台祭典劇「ニーベルングの指環」) 27-1 Siegfried 1 (舞台祭典劇「ニーベルングの指環」) 27-2 Siegfried 2 (舞台祭典劇「ニーベルングの指環」) 28-1 Götter Dämmerung 1 (舞台祭典劇「ニーベルングの指環」) 28-2 Götter Dämmerung 2 (舞台祭典劇「ニーベルングの指環」) 29 Ariadne auf Naxos 30 Un ballo in maschera 31 Simon Boccanegra 32 Falstaff 33 La Fanciulla del West 34 Eugene Onegin 35 Pelleas et Melisande 36 L'incoronazione di Poppea 37 Die Entführung aus dem Serail 38 La Cenerentola 39 Macbeth 40 Der Fliegende Hollander	紀伊國屋書店 [発売]	映像(DVD)	釧路
768.1/BI/	教室の和楽器：授業で取り組む和楽器入門 三味線 (指導編) 三味線 (演奏編) 箏 (指導編) 箏 (演奏編) 和太鼓 (指導編) 和太鼓 (演奏編)	ビクター・エンタテインメント	映像(DVD)	岩見沢
774.3/Ko	演技	桜映画社	映像(VTR)	札幌
774.3/Ko	立廻りの美：義経千本桜に観る			

777.1/Ni	文楽への誘い	サン・エデュケーショナル	映像(VTR)	札幌
777.1/Sa	文楽：鑑賞入門 (Educational video)			
778.21/Im	榎山節考	東映		
778.21/t/1	マルサの女 1 (TOHO VIDEO. 伊丹十三監督作品)			
778.21/t/2	マルサの女 2 (TOHO VIDEO. 伊丹十三監督作品)			
778.21/Ku/	DVD Toho. Akira Kurosawa the masterworks:2 1 一番美しく 2 わが青春に悔なし 3 用心棒 4 椿三十郎 5 酔いどれ天使 6 野良犬 7 どですかでん 8 影武者	東宝	映像(DVD)	札幌
778.21/Oz/	SHV 松竹ホームビデオ・小津安二郎：第1集 1 東京物語 2 彼岸花 3 お早よう 4 秋日和 5 秋刀魚の味 6 まぼろば	松竹	映像(DVD)	札幌
778.21/Te	砂の女	アスマック	映像(DVD)	札幌
778.77/Ba	フレデリック・バック作品集：「木を植えた男」「大いなる河の流れ」他	Pioneer LDC		
778.77/Ka	川本喜八郎作品集	パイオニア LDC		
778.77/Mc/1	ノーマン・マクラレン作品集 1941-1959 at NFB			
778.77/Mc/2	ノーマン・マクラレン作品集 1960-1983 at NFB & early works			
778.77/Mi	おもひでぼろぼろ (ジブリがいっぱい COLLECTION)	スタジオジブリ/ブエナビスタ ホーム エンターテイメント		
778.77/Mi	平成狸合戦ぽんぽこ：総天然色漫画映画 (ジブリがいっぱい COLLECTION)			
778.77/Nf	NFB 傑作選	パイオニア LDC		
778.77/No	ユーリ・ノルシュテイン作品集			
778.77/Os	Ghost in the shell : 攻殻機動隊	講談社/バンダイビジュアル		
778.77/Ot/1	AKIRA 1	バンダイビジュアル		
778.77/Ot/2	AKIRA 2			
778.77/Sy/1	上海美術電影作品集 vol.1	パイオニア LDC		
778.77/Ya	山村浩二作品集			
780.19/TO	続けて運動する：肺・心臓のはたらき (東映教育ビデオ)	東映	映像(VTR)	旭川
780.19/TO	力強く運動する：骨・筋肉のはたらき (東映教育ビデオ)			
780.19/TO	うまく運動する：脳・神経のはたらき (東映教育ビデオ)			
780.19/TO	運動と安全：けがや障害を防ぐ (東映教育ビデオ)			
783.5/FU/	Miracle series : 奇跡を起こせ ソフトテニスの実戦的指導形態 1 オールラウンドプレーヤーへの入門編 2 グランドストローク 3 サーブ&レシーブ 4 ネットプレー 5 総合練習	ティーアンドエイチ	映像(VTR)	旭川
784.3/FU	ヒールフリー-2 : 山田誠司 : MSS メンバーによる快感!! テレマークスキー	白馬ヤマトヤ	映像(VTR)	旭川
784.3/UP	Ruwe II : Powder freeriding	Upas films		
830.7/UN	NCELTR videos for teachers series Under Observation 1: Theory to Practise Under Observation 2: Developing Group Work Methodological Issues for ESL Teachers Second Language Acquisition & the Language Curriculum	[出版者不明]	映像(VTR)	岩見沢

ありがとうございました～教職員著作物受贈一覧～

受贈：平成16年2月7日現在 (敬称略、五十音順)

受贈館略号 (札) 附属図書館 (函) 函館分館 (旭) 旭川分館
(釧) 釧路分館 (岩) 岩見沢分館

◎井筒 勝信

- ・アイヌ語旭川方言辞典草案
井筒勝信編、北海道教育大学教育学部旭川校、
2003.3、322p、 (札、函、旭、釧、岩)
- ・アイヌ語旭川方言コーパスに基づく辞書編纂
のための基礎研究
井筒勝信編、北海道教育大学教育学部旭川校、
2002.3、312p、 (旭)
- ・アイヌ語旭川方言コーパスに基づく文法書編
纂のための基礎研究
井筒勝信編、北海道教育大学教育学部旭川校、
2003.3、350p、 (旭)

◎宇田川 拓雄

- ・アメリカ社会学会におけるティーチングの制
度化
科学研究費補助金研究成果報告書、基盤(C)
(2)、平15.6、研究課題番号 12610165
(札、函)

◎大久保 和義

- ・行列不等式とそれに関連するノルム不等式の
研究
科学研究費補助金研究成果報告書、基盤(C)
(2)、平15.6、研究課題番号 13640146 (札)

◎大津 和子

- ・発展途上国における基礎教育のカリキュラ
ム・プログラムに関する研究－女子教育を中
心に
科学研究費補助金研究成果報告書、基盤(B)
(1)、平15.4、研究課題番号 13571008 (札)

◎鷹澤 好博

- ・旧石器遺跡包含ローム層のルミネセンス年代
測定

科学研究費補助金研究成果報告書、基盤(C)
(2)、平15.3、研究課題番号 13680177 (札)

◎木村 方一

- ・太古の北海道：化石博物館の楽しみ
木村方一著、北海道新聞社、2003.6、199p、
注：現在非常勤講師 (札)

◎今 尚之

- ・住民のボランティア活動等を活かした歴史的
文化的資源の保存活用と地域活性化に関する
調査報告書
文化庁文化財部建造物課 編 1、文化庁文化財
部建造物課、2002.3、141、30p、 (旭)

- ・まちづくり・ひとづくり提言集 Vol.2：十勝
の場所の意志に学ぶ
十勝環境ラボラトリー編、十勝環境ラボラト
リー、2003.3、329p、 (旭)

◎佐々木 馨

- ・生と死の日本思想：現代の死生観と中世仏教
の思想
佐々木馨著、トランスビュー、2002.3、240p、
(函)

◎佐々木 宰

- ・学校教育におけるアジア造形文化の鑑賞教材
開発に関する研究
科学研究費補助金研究成果報告書、基盤(C)
(2)、平15.3、研究課題番号 13680275 (札)

◎鈴江 英一

- ・近現代史料の管理と史料認識＝Modern
archives administration and archival science
鈴江英一著、北海道大学図書刊行会、2002.2、
584p、 (札)

- ・キリスト教解禁以前：切支丹禁制高札撤去の史料論
鈴江英一著、岩田書院、2000.11、186p、(札)
- ◎鈴木 淳一
 - ・模擬低酸素状態下での持久的トレーニングが骨格筋酸素供給系に及ぼす影響
科学研究費補助金研究成果報告書、基盤(C)(2)、平15.6、研究課題番号 13680011 (札)
- ◎須田 康之
 - ・グリム童話〈受容〉の社会学：翻訳者の意識と読者の読み
須田康之著、東洋館出版社、2003.2、221p、(札、旭)
- ◎高木 重俊
 - ・蠣崎波響漢詩全釈：梅瘦柳民村舎遺稿
高木重俊著、幻洋社、2002.12、558p、(函)
 - ・張説
高木重俊著、(函)
- ◎玉井 康之
 - ・学校という“まち”が創る学び：教科センター方式を核にした聖籠中学校の挑戦
手島勇平、坂口真生、玉井康之編著、ぎょうせい、2003.1、214p、(札、函、旭、釧、岩)
 - ・学校の危機管理への経営戦略
天笠茂編、教育開発研究所、共同執筆、2003.4、252p、(釧)
 - ・学校の組織設計と協働体制づくり
木岡一明編、教育開発研究所、共同執筆、2003.7、223p、(釧)
 - ・学校を変える校長の裁量権
葉養正明編 教育開発研究所 共同執筆
2003.8 234p (釧)
 - ・学校を変える校長の裁量権取り巻く環境の把握と地域協働
木岡一明編、教育開発研究所、共同執筆、2003.9、239p、(釧)
 - ・学校の危機管理とセーフティネット
木岡一明編、教育開発研究所、共同執筆、2004.1、239p、(釧)
- ◎氷見山 幸夫
 - ・学校を活性化する組織マネジメント
葉養正明編、教育開発研究所、共同執筆、2004.2、256p、(釧)
 - ・日本と中国の土地利用・土地被覆変化に関する地域間比較研究(Ⅱ)
科学研究費補助金研究成果報告書、基盤(S)、平15.3、研究課題番号 13851003 (札、函、旭、岩)
 - ・Land-use changes in comparative perspective editors Yukio Himiyama, Manik Hwang and Toshiaki Ichinose, Science Publishers, 2002. 262p (札、旭)
 - ・Land use/cover changes in selected regions in th world volume II
editors Yukio Himiyama, Alexander Mather, Ivan Bicik and Elena V. Milanova, IGU-LUCC, 2002.12, 62p (札、旭)
- ◎藤本 尊子
 - ・生態系を考慮した羊毛布の特性評価と応用
科学研究費補助金研究成果報告書、基盤(C)(2)、平15.3、研究課題番号 13680109 (札)
- ◎宮崎 正勝
 - ・文明ネットワークの世界史
宮崎正勝書、原書房、2003.4、355p、(釧)
- ◎百瀬 響
 - ・「開拓史文書」アイヌ関連件名目録
百瀬響篇、北海道出版企画センター、1999.3、192p、(岩)
- ◎渡部 基
 - ・性の逸脱行動を予防する学校健康教育プログラム開発に関する基礎研究
－無防備な性行動を抑制する教育プログラムの試作及び評価－
科学研究費補助金研究成果報告書、若手(B)、平15.3、研究課題番号 13780005 (札)

各館のホームページと主なコンテンツの紹介

◎中央館

<http://s-opac.sap.hokkyodai.ac.jp/library/>

- ・全館共通のお知らせと、中央館のコンテンツがあります。
- ・電子ジャーナルリンク集
- ・教職フィルムリスト
- ・科学研究費補助金研究成果報告書
- ・図書館報 (Web版)
- ・Z39.50横断検索



◎函館分館

<http://www.h-lib.hak.hokkyodai.ac.jp/>

- ・特殊コレクション
在函米国領事公文書集録
- ・情報検索DB

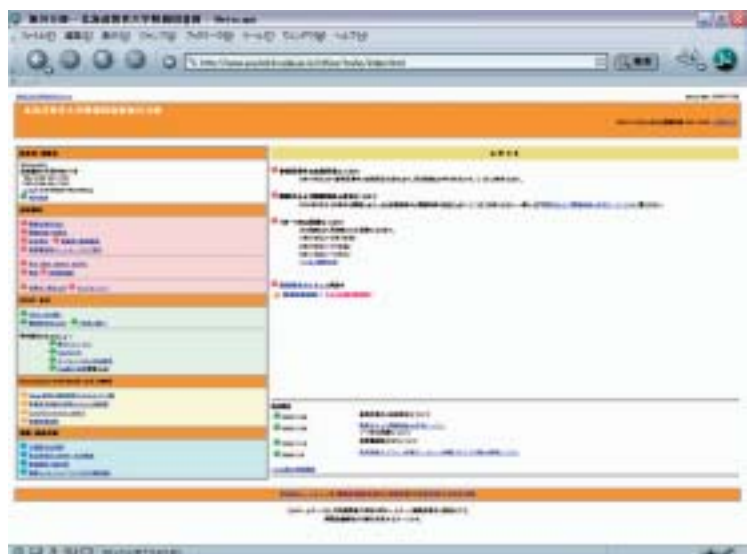


◎旭川分館

<http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/office/tosho/>

- ・教採受験者のためのリンク集
- ・Convenience Catalog and Links
- ・旭川校発行の紀要目次情報
- ・特集・特殊目録
三浦綾子氏特集
教育課程文庫目録
- ・携帯用アドレス

<http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/office/tosho/i/>



◎釧路分館

<http://www2.kus.hokkyodai.ac.jp/users/library/>

- ・シラバス図書リスト
- ・釧路校修士論文一覧



◎岩見沢分館

<http://www.iwa.hokkyodai.ac.jp/~toshoh/>

- ・サルでもわかる図書館学講座シリーズもの
- ・貸出等ランキング
図書、ビデオ等の利用統計
- ・紀要目次



各キャンパス図書館ホームページには
開館情報各連絡事項を掲載しています。

大学の情報も図書館ホームページからアクセスすることが出来ます
ので所属キャンパスの図書館ホームページを Web の
トップページに設定することをお勧めします。

カット：益山育子（中央館・整理係：札幌校平成15年3月卒）